シカク月報 2024/03

リトルプレスと雑貨とギャラリーのお店・シカクが贈る
ニュースとコラムのゆかいなペーパー

嬉しい低価格 ¥00

フナカワ個展　たのしい木彫りの個展 in 大阪

3/8 fri ▼ 3/31 sun

人気キャラクター「チャンミー」の生みの親、フナカワの木彫り作品が関西に初上陸！！　展示にあわせた新作や、大阪モデルのかわいい木彫りを展示販売します。

店主のひとりごと

たけしげ みゆき

紙が好きだ。「電子書籍と比べて紙の本が好き」みたいなことではなく、紙の種類ごとの手触りや見た目や色味を見比べたり、個性的な紙の使い道を妄想するのが好きだ。

紙にはチラシなどによく使われる安価で一般的なものと、製紙会社がこだわって作った特殊なものがある。私が好きなのはこの特殊なほうで、表面にエンボスや繊維の模様がついていたり、数十〜数百ものカラーバリエーションがあったり、キラキラやザラザラやフワフワだったりと、眺めているだけで心がときめいて幸せになる。製紙会社が営むショウルームに行くと紙の見本帳なるものがあり、気になった紙を1枚から購入できる。特殊な紙はお値段も相応に高いため、私が仕事で使う場面はもっぱらシカク出版の本作りの時に限られるのだが、紙見本を触りながら本の中身やデザインに合う紙を考えるのは悩ましいけどとても楽しい時間だ。

そうやって紙見本を見ていると、今の案件には合わない、または高価すぎて手が出せないがものすごく好みで「これをいつか何かで使いたい」という紙が出てくる。そんな紙がどんどん増えているので、「いつかの紙」を使って限定50部とかでZINEを作ってはどうかと手段と目的が逆転した妄想までしているのだが、肝心の中身をどうするかは決まっていない。

いろいろ熱烈ぼしゅう中

★シカク月報の配布協力募集！

シカク月報を配ってくれるお店やスペースを募集しています。お礼にチラシやショップカードを送っていただければ、シカクの店頭や通販で配布いたします。

現在の協力店舗さま　模索舎（東京）／BiblioMania（名古屋）／本屋B＆B（東京）／ブックギャラリーポポタム（東京）／FOLK old bookstore（大阪）／古本屋弐拾dB（広島）／花森書林（神戸）／タコシェ（東京）／なんば紅鶴（大阪）／シネ・ヌーヴォ（大阪）／雑貨屋ミケちゃん（大阪）／ホホホ座（京都）／ロフトプラスワンウェスト（大阪）／オソブランコ（大阪）／solaris（大阪）／誠光社（京都）／恵文社（京都）／（本）ぽんぽんぽん（大阪）／トランスポップギャラリー（京都）／マヤルカ古書店（京都）／OF（岡山）／ON READING（名古屋）／古本屋YOMS（香川）／古本ながいひる（岡山）／エフロノット（大阪）／opal times（大阪）／ンケリコ（大阪）／SOMA（大阪）／SPBS本店（東京）／1003（神戸）／TOKYO PiXEL（東京）／FAITH（東京）／画廊モモモグラ（大阪）／喫茶ペーパームーン（静岡）／旧グッゲンハイム邸（神戸）／フレイムハウス（大阪）／ブックバーひつじが（福岡）

★ZINE・同人誌の委託 募集！

シカクではZINE・同人誌のお取り扱いをいつでも募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

★おたより募集！

シカク月報やシカクのお店・イベントの感想などをメールやDMで送っていただけると励みになります。

シカク
大阪市此花区梅香1-6-13　火水定休日
平日　14:00〜20:00／土日祝　13:00〜19:00
【Twitter(X)】@n_SHIKAKU
【Instagram】@konohanashikaku
【Website】　http://uguilab.com/shikaku/

Event News

3/16 sat ▼ 4/14 sun
アトロク・ブック・フェア

TBSラジオ「アフター６ジャンクション２」が企画し、全国書店で同時多発的に展開されるブックフェア。番組で紹介された本がコメントつきで並ぶほか、特典の配布も。さらに独自企画として、九条のMoMoBooks、針中野の本のお店スタントンとのスタンプラリーも行います！

3/20 wed
シカクのイチオシ！ ZINE 紹介
inブックバーひつじが(福岡)／19時〜／500円

シカクの店主がイチオシのZINEを紹介しまくる人気イベント、福岡で初開催！　商業本にはない魅力の詰まった、希少でたのしい本の宴をぜひお楽しみください。イベントのあとは紹介された本を買ったり、ブックバーでゆっくりしていただけます。ご予約はひつじがのホームページから。
https://hitsujiga.com

3/23 sat ▼ 4/14 sun
花原史樹のちいさな個展

ゆるゆるな猫がトレードマークのイラストレーター、花原史樹さんの関西初個展。原画の展示販売をはじめ、衣類、雑貨、ぬいぐるみなどのグッズも販売。2月に刊行される画集『ね、この素晴らしき世界』も販売します！

4/6 sat ▼ 4/21 sun
中村杏子個展 ノスタルジック来福

どこか懐かしくも新しいレトロポップなイラストで、国内外で人気のアーティスト・中村杏子さんの個展。キャンバスやプリント作品、グッズの展示・販売を行います！

死ぬときに棺桶に入れてほしい本

【書いた人】奈良絵里子
歌人（短歌を詠む人）。今年はこれまでに書いた短歌をまとめた本を作っています。秋には発行予定。完成したら手に取ってくださーい！

中国や韓国などでは、亡くなった人が死後の世界でお金に困らないようにと、「冥銭」と呼ばれるニセモノのお金（みたいな紙）を一緒に燃やすらしい。私もせっかく棺桶に入れるなら、向こうで役に立つ本を入れたい！

……という俗物的な考えで選んだのは、長嶋有著の小説『ねたあとに』。タイトルもちょっと死後っぽいし、単行本の装丁は真っ黒なので葬儀の場にもピッタリだ。

本の内容は、小説家のナガヤマコモロー氏とその友人や家族たちが、夏のたびに過ごす山荘での生活を綴った話である。生活というか、書いてあるのはそこでの「遊び」のことばかり。麻雀牌を用いた「ケイバ」、心の恋人を作る「顔」、言葉遊びの「それはなんでしょう」など、山荘の家主であるナガヤマ家の人々は独自の「遊び」をいろいろ開発していて、大人たちが夜遅くまで真面目にふざけて遊ぶ。

死後の世界がどういう場所かよく知らないけど、たぶん永遠のような時間のなかで、すごく暇になるんじゃないだろうか。そこでこの本を死後の友達（シゴトモ）に読ませれば、自然と遊びに誘うことができる。そもそも、この小説を面白がってくれる人とは仲良くなれそうだ。

ちなみに文庫版も出てるので、葬儀の香典返しにも良さそうです。

先月のベストセラーブック！

1 不思議に慣れすぎている
qeeree.
一族揃って不思議なものが見える著者の日常を淡々と綴ったエッセイ。不思議な話好きに超オススメ。怖くないです！

2 あまみのラブホ探訪 vol.4
逢根あまみ

3 団地ブック増刊号 02
チーム 4.5 畳

4 こんにちは！ さよふしぎたんていしゃです！
ADAMay publishing

5 新東亞旅埕　台南百年老屋民宿
台湾再現雑貨necco（ぶちこ）

【シカク出版新刊】古賀及子さんのエッセイ集
『気づいたこと、気づかないままのこと』全国書店で発売中！

日記文学の新鋭として注目の文筆家、古賀及子さん初の本格エッセイ集。
note「シカクのひみつマガジン」の連載を中心に、過去に古賀さんがブログで公開していたものや書き下ろしを加えました。とりとめなくてくだらない、だからかけがえない記憶を天性の観察眼と感性で鮮やかに大胆に紡ぎます。
帯・解説文は作家の長嶋有さん。こう言っちゃなんですが、売れてます！！